

基本目標 4

就業の場での男女共同参画推進

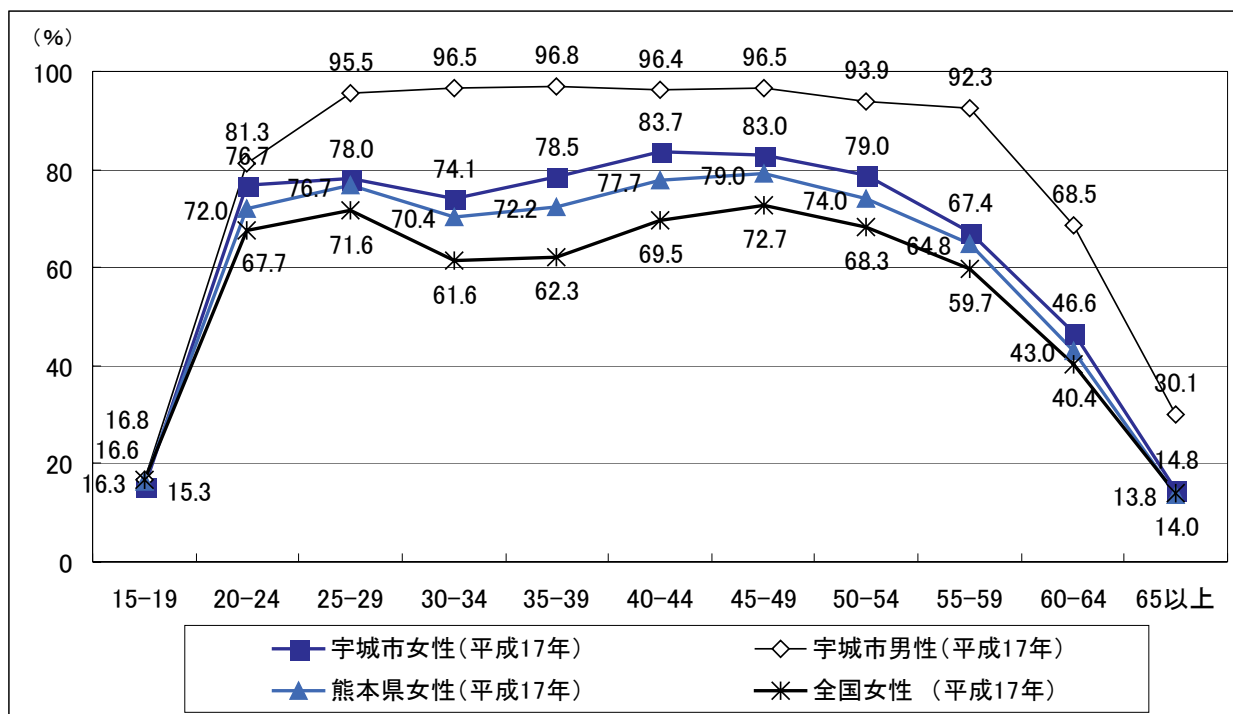
主要施策 1. 就労及び雇用環境における平等推進

■現状と課題

男女雇用機会均等法や労働基準法の改正など、雇用の場での男女差別をなくすよう法律が整備されてきましたが、賃金、待遇の格差やセクシュアル・ハラスメントなど、今でも女性にとって働きやすい環境にあるとはいえません。日本の女性の就労は、子育て期に一旦仕事をやめて、子育てが落ち着いた後で就業を再開するという傾向がみられ、年齢別労働力率はM字型の曲線を描くことが指摘されています。本市においてもこれは同様の傾向にあり、市民意識調査の結果からも、女性の継続就労に反対する考え方がみられ、継続就労に関する障害としては、社会のシステムの不備とともに慣行や家族の協力の欠如が上位に挙げられています。

今後は、男女の平等な雇用機会の創出に向けた支援を始め、職場環境改善に関する事業所への啓発等を通じ、男女がともに対等な立場で就労できる環境の整備を進めていきます。

●年齢別男女の労働力率（宇城市男女、県、全国）

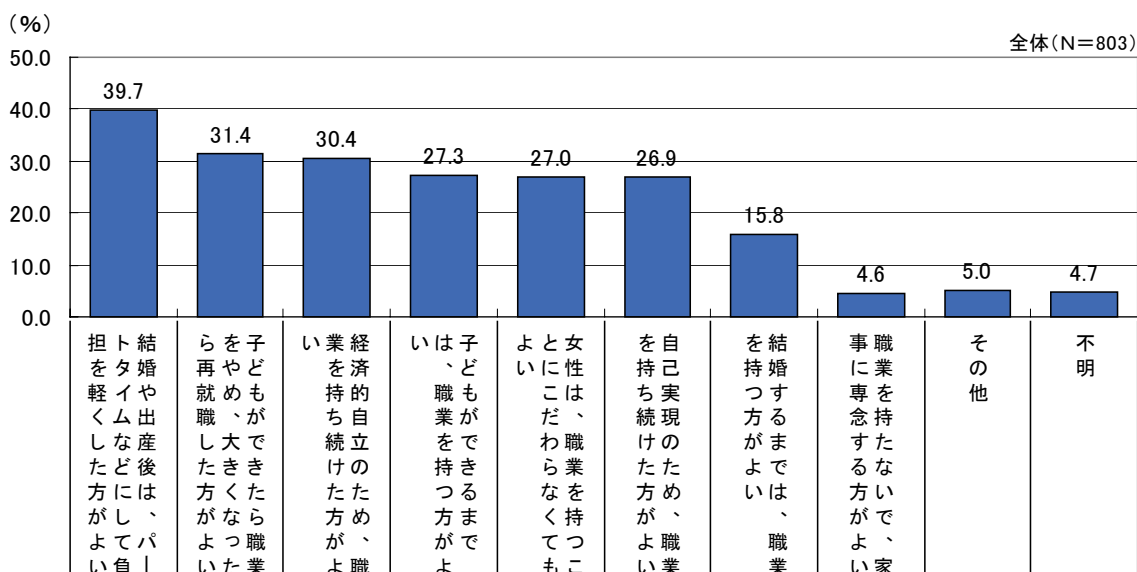


	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65歳 以上
市 (女性)	15.3	76.7	78.0	74.1	78.5	83.7	83.0	79.0	67.4	46.6	14.8
市 (男性)	16.6	81.3	95.5	96.5	96.8	96.4	96.5	93.9	92.3	68.5	30.1
熊本県 (女性)	16.3	72.0	76.7	70.4	72.2	77.7	79.0	74.0	64.8	43.0	13.8
全国 (女性)	16.8	67.7	71.6	61.6	62.3	69.5	72.7	68.3	59.7	40.4	14.0

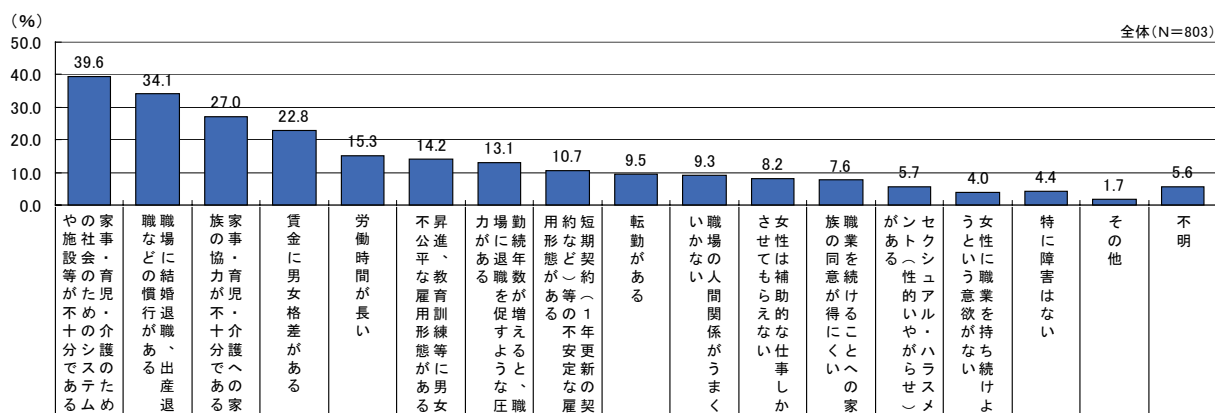
労働力率＝労働力人口(年齢階級別)／15歳以上人口(年齢階級別)

資料：平成17年「国勢調査」

### ●女性の就労に対する考え方(全体)



### ●女性の就労継続上での障害(全体)



資料：平成17年度 宇城市男女共同参画市民意識調査

## 施策の方向性

### (1) 事業所に対する啓発

具体的施策	取り組み内容	実施区分	担当課
雇用の場における男女の均等な機会と待遇の確保	市内事業所に対し、男女雇用機会均等法及び労働基準法の周知と理解促進を図る。	継続	商工観光課 人権啓発課
※ファミリーフレンドリー企業の取り組みを促すための事業所への情報提供	国の助成制度を広報等で事業所に周知し、仕事と育児・介護とを両立させることができるよう、ファミリーフレンドリーの取り組みを促す。	新規 (平成 19 年度)	商工観光課
事業所の研修支援	事業所への男女共同参画研修として、子育て中の社員に対する支援などについて法制度の周知、または先進事例の紹介などの情報提供を行う。	新規 (平成 19 年度)	商工観光課 人権啓発課
優良企業の表彰	男女共同参画の視点から、優良な取り組みを行う企業を表彰し、その内容等を広報で紹介する。	新規 (平成 20 年度)	商工観光課 人権啓発課

※ファミリーフレンドリー企業…〔ファミリーフレンドリーは「家庭にやさしい」の意〕

働く女性の増加、少子化・高齢化などによる労働者の家庭責任に配慮し、仕事と家庭の両立を支援する体制が整っている企業。育児・介護休業制度や勤務時間短縮制度、企業内保育所などの体制整備に加え、制度が利用しやすい企業文化を構築することが必要。平成 11（1999）年より、厚生労働省が表彰制度を設けている。

### (2) 職場環境の整備

具体的施策	取り組み内容	実施区分	担当課
再チャレンジ(再就職)支援	出産・育児などで離職した女性の再チャレンジ(再就職)に向けた、技術取得に関するセミナーなどの情報提供の支援を行う。	新規 (平成 19 年度)	人権啓発課 働く 婦人の家
誘致企業との男女共同参画に配慮した立地協定締結	市内の企業立地可能な土地等の情報を整理するとともに、積極的な訪問などにより数多くの雇用が見込める優良企業を誘致し、立地協定等の活用による市民の優先的雇用及び男女の均等な雇用、待遇の実現について啓発を行う。	継続	雇用対策課

## (3) 公正なワークルールの確立

具体的施策	取り組み内容	実施目標	担当課
行政内における※ セクシュアル・ハラ スメントの防止	職員は、男女がそれぞれ人権を尊重し、対等な パートナーとしての意識のもと業務を遂行するよ う努める。また所属長は、職場におけるセクシュ アル・ハラスメントを防止し、良好な職場環境の 形成に努める。 ○職員の意識啓発のための研修を実施する。 ○庁内セクハラ相談員を設置する。	継続	本庁総務課 人権啓発課
セクシュアル・ハラ スメント防止のため の啓発	市内事業所の会合等の機会を捉え、セクハラ防 止への理解を深め、事業所の従業員を対象にセ クハラ研修を実施する。	継続	商工観光課 人権啓発課

※セクシュアル・ハラスメント…労働や教育など、公的な場における社会関係において、他者を性的対象物におとしめるような行為を為すこと。特に労働の場において、女性に対して、女性が望んでいない性的意味合いをもつ行為を男性が行うこと。性的いやがらせ。性的脅迫。セクハラ。



## 主要施策2. 商工業・農林水産業における男女共同参画の推進

### ■現状と課題

農業や商工業などの自営業では、女性は重要な担い手であるにもかかわらず、その働きが正しく評価されず、無償労働や事業の経営に参画できないなどの状況が見受けられます。本市においては、地域や農業経営の決定などに関する農業委員、JA役員に占める女性の割合は低く、また、商工業を含めた自営業の女性も職業労働等労働評価がされていないことが、後継者が育ちにくい環境をつくっています。これらの女性の地位改善は特に重要な課題であるといえます。

今後は、市民が男女共同参画に対する理解を深め、特に男性中心の差別的な慣習・慣行を見直し、女性の労働が正当に認められ、継続して働くことのできる制度を確立するとともに、男性の意識についても改善していくための啓発を進めていきます。また、新規就農者の支援を行うことで、農業の振興と地域の交流も進めていきます。

## 施策の方向性

### (1) 商工業の活性化と男女共同参画推進

具体的施策	取り組み内容	実施区分	担当課
経済団体等への女性の登用促進	後継者結婚対策推進委員会・花のまちづくり推進委員会・フラワーフェスタ実行委員会・宇城市物産展実行委員会等で、委員登用方法の見直しを行い、女性の積極的な登用を図る。	継続	商工観光課
経済団体女性部の活動促進	商工会女性部の自主性と協調性、創造性のある活動を推進する。 ○資質向上のための各種研修会、講習会を実施する。 ○生産技術や経営管理能力向上研修への参加を促進する。	継続	商工観光課

## (2) 農林水産業の活性化と男女共同参画推進

具体的施策	取り組み内容	実施区分	担当課
生活研究グループ及び農産加工グループ支援	研修会、講習会等を通して農産加工等に関わる知識や技能を習得したり、優れた観点から新しい加工製品を生み出したりする活動に対する支援を行う。	継続	農政課
各種生産団体の活動支援	研修会、講習会等を通じた各種生産に関わる知識・技能の習得や、日頃の生産活動の意見交換などに対して支援を行う。	継続	農政課
農業振興地域整備促進協議会	委員登用方法の見直しを行い、協議会への女性の積極的な登用を図る。	継続	農政課
宇城市認定農業者連絡協議会 女性交流会	各認定農業者組織の一本化に向けて女性会員の交流会を開催し、更なる活動の促進と男女共同参画への意識向上を目指す。 ○意見交換会や女性部独自の取り組み等を積極的に行う。 ○男性(夫・父)も一緒に参加する男女共同参画研修会を実施する。	継続	農政課
※家族経営協定	女性の農業労働・家事労働を適正に評価し、農休日の確保や報酬等の就業条件を整備した家族経営協定の締結を推進することで、女性の共同経営者としての地位を確立し、社会参画を支援する。 ○各認定農業者組織でメリット(意義)をPRし、締結戸数を拡充する。	継続	農政課
女性農業者への支援	女性農業者の地位向上・能力の活用に向けて取り組む。 ○農業団体、女性組織等との連携による推進体制を強化する。 ○農業経営者としての自覚や、経営活動への一層の参画促進のために、女性認定農業者の拡大を図る。 ○地産地消の取り組みとして、起業化(農産加工・直売等)への支援を行う。	継続	農政課
新規就農者への支援	新規就農希望者に対する実践的な農業研修や、Uターン・Iターン就農希望者等に対する就農定着等の支援を行い、地域農業の担い手となる人材の育成を推進する。	継続	農政課

※家族経営協定…家族経営をする農家で、家族それぞれの役割や権利について話し合い、その合意内容を文章としたもの〔営農計画や作業分担のほか、労働報酬、経営者夫婦の引退後の扶養方法なども含まれる。女性農業者はこれを締結することで農業者年金に加入が可能になる〕。

具体的施策	取り組み内容	実施区分	担当課
経済団体への女性登用啓発	漁協の役員に女性も登用されるよう啓発する。	新規 (平成 20 年度)	農林水産課
後継者等育成支援	働く環境の基盤づくりとして新港の整備等を行い、後継者等担い手となる人材の育成を支援する。	新規 (平成 19 年度)	農林水産課

